

## 交通事故 「1年生注意」 小・中・高とも1年生の事故多発 不慣れな通学ルートを使う新入学生が事故に遭う危険性

2016年4月9日(土)7時55分

歩行中や自転車運転中に起きた高校生以下の交通事故のうち、「1年生」の事故が多発していることが山梨県警のまとめで分かった。県警は「毎年同じような傾向がうかがえるが、不慣れな通学ルートを使う新入学生が事故に遭う危険性が高くなっている」（交通企画課）としている。要因については「被害者だけでなく、ドライバー側の問題もあり分析が難しい」（同）としている。小・中学生、高校生ともに、1年生の事故比率が高くなっているのが最大の特徴。

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

- 一時停止 ⇒ 二度停止
- 車間距離 ⇒ 前車から4秒間
- 前車発進 ⇒ 2秒後に発進

子供は、動く赤信号

気のゆるみ スピード出し過ぎていませんか？

## 信号交差点 左折の大型トラックにひかれ 自転車の男性が死亡

2016.4.8 12:33

8日午前9時40分ごろ、福岡県の信号交差点を自転車で横断していた男性が、左折中の大型トラックにひかれ現場で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反（過失致死）の疑いで、大型トラックを運転していた会社員の男性（35）を逮捕した。

## 自転車の男性、車にはねられ死亡

2016年4月8日(金)23時14分

8日午前9時20分ごろ、埼玉県の国道で、無職の男性（73）の自転車が軽ワンボックス車にはねられ、男性は頭を強く打って搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反（過失傷害）の疑いで、軽ワンボックス車の、自営業の男性容疑者（58）を現行犯逮捕。

## 観光バスの運転手が、赤信号見落とし交差点に進入 確認不十分でUターンした乗用車と衝突

2016.4.8 13:48

奈良県の交差点で昨年6月、新潟市を出発した観光バスと乗用車が接触して乗客ら22人が軽傷を負った事故で、奈良県警は、自動車運転処罰法違反（過失傷害）容疑でバスの男性運転手（53）と、乗用車を運転していた男性会社員（29）を地検に書類送検した。事故は、昨年6月4日午後3時50分ごろ、奈良県の国道交差点で発生。県警によると、観光バスの運転手は赤信号を見落とし直進し、乗用車の男性はUターンした際の確認が不十分だったとしている。バスは道路脇の歩道に乗り上げ、信号機の支柱に衝突した。

## 大型トラックとワゴン車が接触、停止 後続の大型トラック突っ込む

◇前方で何が起こるか…、車間距離を十分にとりましょう◇

2016年4月9日08時25分

9日午前4時30分ごろ、愛知県の東名高速で、ワゴン車と大型トラックが接触する事故があった。東名高速下り線が通行止めとなっている。警察によると、走行車線でワゴン車と大型トラックが止まっていたところに別の大型トラックが突っ込んだという。ワゴン車に乗っていた男性1人と女性2人がけがをした。

## 公務員が車ではねて救護せず男性死亡

◇もしも…のときは…まず、救護◇

2016年4月7日(木)16時45分

和歌山県は6日、乗用車で男性をはねたのに救護や警察への連絡を怠り、その結果死亡させたとして、公務員の男性（55）を懲戒処分にした。男性は職場から帰宅中の昨年10月31日午前0時17分ごろ、国道にうつぶせに横たわっていた男性を車ではねた。男性はそのまま走り去り、救護したり警察に連絡したりしなかった。何かに乗り上げた認識はあったが、人だとは思わなかったという。男性は自動車運転処罰法違反（過失致死）と道交法違反（ひき逃げ）の疑いで逮捕されたが、不起訴になった。男性は当時、交通安全防止の職場研修委員の立場だった。

## 横断歩道のない場所 横断中の男性はねられ死亡

2016/04/07

6日午後7時10分ごろ、熊本県で乗用車が道路を横断していた男性をはねました。この事故で近くに住む無職の男性（77）が頭などを強く打ち死亡しました。現場は見通しの良い片側1車線の直線道路で横断歩道はありませんでした。